



このマニュアルについて

目的

『Cisco Service Portal レポーティングガイド』では、Service Portal が提供するレポート作成機能と、それらの機能を最大限に活用する方法について説明します。サービス要求データが抽出、変換され、Service Portal Advanced Reporting データ マートにロードされる仕組みを含む、サービス要求のライフサイクル全体について理解できます。このライフサイクルを理解しておくことは、サービスを設計する際には不可欠です。サービス フォームを利用して、エンドユーザに提供するレポートに必要なデータを確実に収集する必要があります。

このガイドでは、Service Portal で利用できる事前作成レポートとその使用方法、およびユーザ独自のレポートを作成する方法についても説明します。

対象読者

このガイドは、データを収集するサービス要求を作成するサービス デザイナー、データ マートに入力する抽出プロセス、変換プロセス、およびロード (ETL) プロセスの設定およびスケジュールを担当するシステム管理者、およびエンドユーザに利用されるレポートを作成および公開するレポート デザイナーを対象にしています。

マニュアルの構成

『Cisco Service Portal レポーティングガイド』は、次の 2 つの章で構成されています。

- **第 1 章「Advanced Reporting データ マート」**: この章では、Cisco Service Portal が提供する Reporting 機能および Advanced Reporting 機能について説明します。
- **第 2 章「データ マート スキーマ」**: この章では、IBM Cognos レポート作成ツール (Query Studio および Report Studio、Service Portal Advanced Reporting モジュールでは Ad-Hoc Reports および Report Designer として表される) で使用されるクエリー サブジェクトの内容および関係の概要について説明します。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	用途
太字フォント	コマンド、キーワード、およびユーザが入力したテキストは、 太字 フォントで示しています。
イタリック体	ドキュメント名、新規用語または強調する用語、値を指定するための引数は、 <i>イタリック体</i> フォントで示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	いずれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	いずれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。
[X] メニューから [Menu item] > [Submenu item] を 選択します。	メニュー パスからの選択には、この形式を使用します。 例：[File] メニューから、[Import] > [Formats] を選択します。



(注)

「*注釈*」です。



ヒント

「*問題解決に役立つ情報*」です。



注意

「*要注意*」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

「*時間の節約に役立つ操作*」です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。



警告

「*警告*」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用して内容がデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

